

油圧式圧縮ヘッド

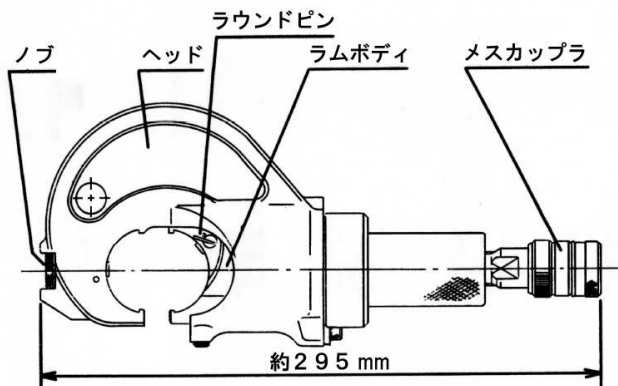
**EP-410HA**

**取扱説明書**

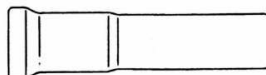
**マクセルイズミ株式会社**

このたびは **IZUMI** の工具をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
安全で確実な作業を行うために、この取扱説明書を十分お読みください。

## 1. 各部の名称



保護カバー（特注品）



## 2. 工具の仕様

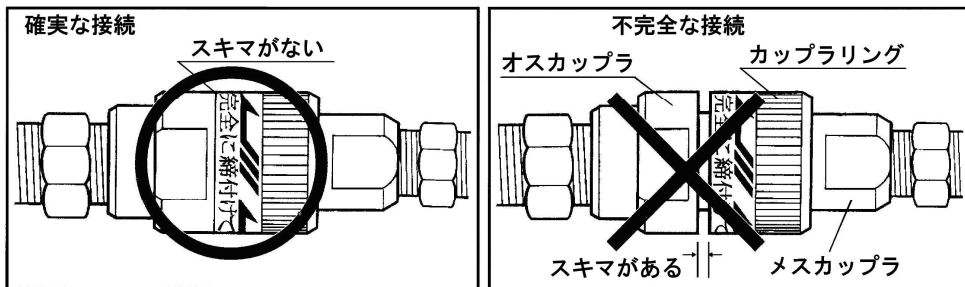
項 目		諸 元	
公称出力		118kN	
使用油圧力		68.5MPa	
使用サイズ		EP-410 共用	
口あき寸法		25mm	
カップラ		1 型 メスカップラ（標準）	
所要油量		42cm <sup>3</sup>	
質 量		3.9kg	
適用電線範囲	直線	銅	φ5~250mm <sup>2</sup>
		アルミ	19~200mm <sup>2</sup>
	分岐	銅	250×250mm <sup>2</sup> 以下
		アルミ	200×200mm <sup>2</sup> 以下

※備考 特注品として保護カバーを用意してあります。

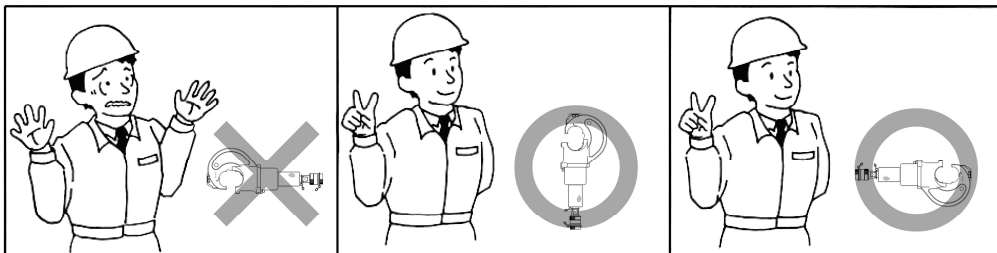
### 3. 使用上の注意事項

この工具は精密工具ですから、使用方法を誤りますと故障、事故の原因になります。  
次の事項十分に注意してください。

- 3.1 工具は絶縁仕様ではありません。通電箇所で使用すると、感電の恐れがあります。
- 3.2 使用する油圧ポンプは時々点検し、65.0～72.0MPaの圧力範囲で使用してください。
- 3.3 スリーブと電線およびダイスの組合わせは誤りのないようにしてください。
- 3.4 カラ押し操作は絶対しないでください。ダイスを装着せずにカラ押しをしますとダイス装着部が変形し、使用できなくなることがあります。
- 3.5 カップラの接続は確実に行ってください。不完全な状態で使用しますとラムボディが上昇したまま戻らないことがありますので注意してください。

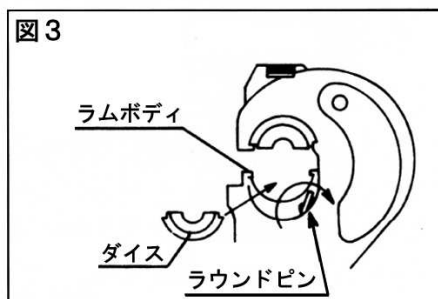
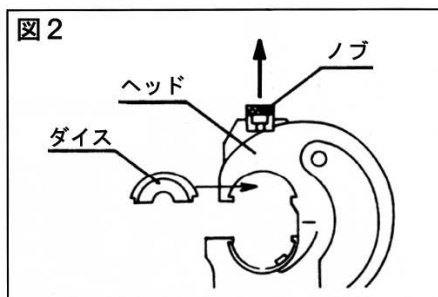
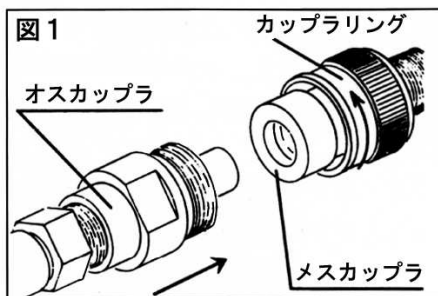


- 3.6 カップラの着脱は、油圧力を下げた状態で行ってください。
- 3.7 カップラに異物が付着していたり、汚れている場合は、きれいにしてください。そのまま無理に接続しますと、中のパッキンを痛め油もれの原因になります。
- 3.8 ヘッドおよびラムボディのダイス取付部には、泥、ごみ、コンパウンド等が付着しないように注意してください。もし付着したときは、きれいな布でふき取ってください。
- 3.9 工具を使用しないときは、ラムボディを下死点まで下げておいてください。
- 3.10 この工具は、精密工具ですので、高所からの落下等、過度の衝撃を与えないでください。
- 3.11 ヘッドを人のいる方向に向けての使用はさけてください。



## 4. 使用方法

- 4.1 工具のメスカップラに油圧ポンプのオスカップラを挿入し、カップリングを確実に締めつけます。【**図1**】
- 4.2 圧縮するスリーブに適合するダイスを選定し、工具のヘッド、ラムボディ双方に装着します。
  - ①ヘッドへは、ノブを引き上げてダイスを装着します。【**図2**】
  - ②ラムボディへは、ラウンドピンが出る位置までラムボディを上昇させてから、ラウンドピンを右に回してダイスを装着します。装着後ラウンドピンを元に戻します。【**図3**】
- 4.3 ラムボディを下死点まで下げます。
- 4.4 スリーブに電線を挿入し、圧縮位置に工具を正しくセットします。
- 4.5 油圧ポンプを作動させ、油圧ポンプの圧力規制装置が作動するまで圧縮を行います。
- 4.6 油圧ポンプを操作し、ラムボディを下死点まで下げます。
- 4.7 次の圧縮位置に工具を移動し、以上の操作を規定の回数くり返します。
- 4.8 使用后、カップラにはごみの付着を防ぐため必ずキャップをしてください。



## 5. 保守・点検

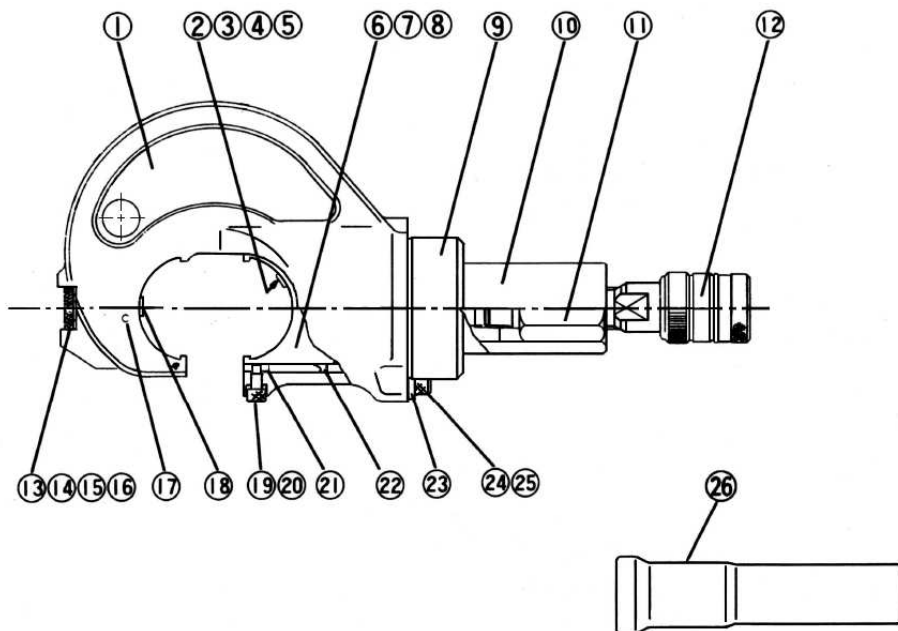
- 5.1 工具の円滑な作動およびサドの発生を防ぐためできるだけ湿気をさけて保管し、使用後は油布で工具の表面をふいてください。
- 5.2 工具を収納するときは、ダイスを取り外し、ラムボディを下死点まで下げてから収納してください。
- 5.3 ヘッドおよびラムボディのダイス取付部には泥、ごみ、コンパウンド等が付着しないようにし、手入れの際はきれいにふいてください。
- 5.4 日常の保守・点検が十分であれば故障の生じる事はありませんが、万一生じた場合はもよりの代理店または弊社営業所へお問い合わせください。

※この工具の寿命は3年または20,000回を目安として設計してありますのでこの年数・回数を超えましたら交換してください。

※ヘッドおよびシリンダ等の交換による継続使用はしないでください。

## 6. パーツリスト

サービスパーツは、下表の番号と商品名でご用命ください。



EP-410HA

8807

番号	品名	個数	番号	品名	個数
1	ヘッド	1	14	スプリングピン 2×18AW	1
2	ラムレリーズピン	1	15	押えねじ (16)	1
3	ラウントピン	1	16	ばね (257)	1
4	ばね (177)	1	17	溝付きピン G型 2.5×24	1
5	溝付きピン G型 2.5×14	1	18	ヘッドレリーズピン	1
6	ラムボディ	1	19	ラムボディガイドねじ	1
7	Oリング P40	1	20	六角穴付きボルト用ばね座金 5	1
8	バックアップリング T2 P40	1	21	キー	1
9	シリンダ	1	22	ダストシール	1
10	取手	1	23	ストップ	1
11	メスソケット (1)	1	24	六角穴付きボルト M5×10	1
12	1型メスカップラ	1	25	ばね座金 2号 5S	1
13	ノブ	1	26	保護カバー	1





## マクセルイズミ株式会社

本	社	〒399-8721	長野県松本市大字笹賀 3 0 3 9 番地	☎0263(58)5757(代)	FAX0263(86)1002
東	京	〒151-8527	東京都渋谷区元代々木町 3 0 - 1 3	☎03(6891)2111(代)	FAX03(6891)1700
大	阪	〒542-0081	大阪府大阪市中央区南船場 2-1-10 (CARP 南船場第 1 ビル 9 階)	☎06(7663)0667(代)	FAX06(7663)0668
名	古	〒465-0025	愛知県名古屋市中東区上社 3 丁目 203 リバーページ本郷 1 階	☎052(685)5388(代)	FAX052(386)2163
福	岡	〒812-0008	福岡県福岡市博多区東光 2 丁目 2 2 - 3 0	☎092(483)5700(代)	FAX092(483)5704
仙	台	〒984-0032	宮城県仙台市若林区荒井一丁目 2 1 番地の 8	☎022(287)1761(代)	FAX022(287)1768

113510111-07